

夕刊バネスト

Tabloid Banesto vol.01 2021/01/20

前書き:

まずは時間があるときにお読みくださいませ。

ゲームストア・バネストの中野です。いろいろ考えましたが、今回から不定期に夕刊バネストを準備したいと思います。



ゲームストア・バネストは、1999年より営業を始めた、ボードゲームの商売の中では比較的老舗のゲームショップです。国内外問わず様々なボードゲーム、さらにはそれに付随する商品を提供しており、狭い店内ながらにぎやかになっております。

品揃えは国内でも多い方で、およそ700以上。名古屋近郊のみならず通販にて様々な地域からのご注文があります。

現在はコロナウイルスの問題で少々難しいですが、黒川駅至近の「そうふぁ」さんにて定期的にイベントを行っております。

ひとえに皆様のおかげです。誠にありがとうございます。今後とも様々なものを提供できるように、可能な限りスタッフとともに一丸となって取り組みたいと思いますので、どうぞ皆様応援のほどよろしくお願い申し上げます。

ゲームストア・バネスト 中野将之

ゲームストア・バネスト

462-0058 名古屋市北区西志賀町4-15

Tel/fax:052-910-0025

<https://banesto.nagoya>

e-mail:postal@banesto.nagoya



Youtubeはこちら

検索で“バネストテレビ台”

バネストテレビ台のQRコード>>>



Instagramはこちら

[instagram.com/gamestore_banesto](https://www.instagram.com/gamestore_banesto)

InstagramのQRコード>>>



Twitterはこちら

<https://twitter.com/banestolive>

TwitterのQRコード>>>



ゲーム紹介:ワイルドカード 2500円

3-5人 / 10歳以上 / 30分



「ワイルドカード」は、競争的に入札して、あなたの動物コレクションを増やし、多数派の力を獲得するゲームです。

このゲームは、手札にある生息地カードを出して入札し、それらを支払い動物を招き入れるか、それとも生息地カードを補充するかという選択を迫る、バッティングゲームです。

各動物は、その動物の枚数でトップを取っていると、リーダーを招いて使用できる能力があり、それらリーダーの能力を活用することで入札を有利にしたり、補充をより効果的にできるようにしたりできます。

ただ入札した場合には手札を対応する分だけ捨てなければいけないので、いつまでも入札を続けることはできません。

手軽なバッティングゲームですが、相手の手札の動向なども読み、ゲーム終了までにどれだけ動物を集め、またより多くの得点を競うかのゲームです。



ゲーム紹介:マイ・ファームショップ 5200円

2-4人 / 8歳以上 / 30分



「マイ・ファームショップ」は、自分の農場を豊かにして農作物を収穫し、それらを収益に変えていくダイスをを用いたゲームです。

このゲームは、ダイスを振って自分の農場を管理し、農地を徐々にアップグレードしていき、多くの農産物を産出して得点化します。

手番では、ダイスの選択から、農地のアップグレードとともにどの場所の農地が起動するかを決定するので、プレイヤー間のジレンマが発生します。麻袋を用いて数字の調整も可能で、あらゆる農産物の産出から売り上げを狙えるように自分の農地を計画的に構成する必要があります。

保持できる農作物も限りあり、それらのやりくりも展開を左右します。時代が進み、山札が無くなった時点でゲーム終了となり、どれだけ農作物を売り上げたかがポイントです。

なおあらかじめ拡張が3種類含まれており、これらを含めることでより濃密なゲームに展開できます。



ゲーム紹介:ジャスト・ワン 2700円

3-7人 / 8歳以上 / 30分



「ジャスト・ワン」は、プレイヤーみんなが力を合わせて遊ぶ協力型のパーティゲームです。

プレイヤーの1人が回答者となり、回答者だけが見えない秘密の言葉をランダムに1つ選びます。回答者はこの言葉を当てなくてはなりません。

他のプレイヤーは回答者が秘密の言葉を推理しやすいヒントを1つ考え、自分のボードに秘密裏に記入します。このヒントを考えるとときにプレイヤー同士が話し合うことはできません、また他プレイヤーのヒントを見ながら考えることもできません。

全員がヒントを決めたら公開しますが、そのヒントが他の誰かと同じ内容だと、そのヒントを回答者が見ることはできなくなるように、ボードを伏せなくてはなりません。

回答者が秘密の言葉をスバリ当てれば得点になりますが、間違えてしまうと将来的な回答権も減少しますので、無理をせずパスすることもできます。お互いの考えを想像しながら協力して言葉を当てていきましょう。



コラム#01:ゲームとあいさつ:

いつもお世話になります。ゲームストア・バネストの中野です。

このコラムでは仕事上でいろいろ気づくことなどを書いていきます。

1番めは“あいさつ”。中野は割とゲームの始まりと終わりにあいさつをするように努めたいと思っています。仲間内はもとより、久しぶりに遊ぶ方々などと遊ぶ際に、少なくとも気分よくしてもらいたくもあり、可能な限りゲーム前とゲーム終了後にはあいさつがあったほうがいいなと思っています。

中野はスポーツ観戦をよみますが、あまたあるスポーツや競技でもその習慣には非常に意味があると思っています。

中野が長い間お世話になっています、プレイスペース柏木さん(席主ならびにここに集う皆様にはお世話になっています)のサイトには、“一にあいさつ。”とあります。今でこそゲームを遊ぶスペースが増えましたが、10数年以上の長きにわたりゲームを遊ぶ場を提供してきているので、そのプレイスペース柏木さんが第一に掲げるといっても過言ではないと思います。

<http://gskashiwagi.jp/> プレイスペース柏木さん))

ゲームがコミュニケーションツールとある以上、コミュニケーションの基本はやはり“あいさつ”なので、これからも、ゲーム前に「お願いします」、ゲーム後に「ありがとうございました」と言うことを心掛けたいと思います。



ばねこみっく:#01 ゴキブリポーカー

監修:ごーちんさん 漫画:ほなみるかさん

毎月更新、その他のマンガは以下の場所にあります。



<https://banesto.nagoya/html/newpage.html?code=47>

顔にでる!?



ゴキブリポーカー

嫌われ者の害虫を引き取らないように相手に押し付けるブラフゲーム(嘘をつくゲーム) 相手が宣言した害虫カードが本当か嘘か見破り出来るだけ害虫を引き取らないようにして最初に同じ害虫を4匹、もしくは、8種類の害虫を引き取った人の負け!

夕刊バネスト Vol.01:2021/01/20
文章・編集:ゲームストア・バネスト 中野将之